

平成28年7月13日

福島県政記者クラブ加盟社 各位

**原発事故が福島の母子に与えた心理的影響：
事故後5年間の推移と今後の展望について**

日頃から本学に多大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

福島大学 災害心理研究所は2011年に発生した福島第一原発の事故直後から福島で生活する母子を対象に原子力災害が引き起こした心理的影響について研究を続けています。

このたび2016年3月まで実施した調査結果がまとまりましたので、下記のとおり報告させていただきます。当日には、母親の精神的健康を改善させる効果が確認された研究成果についても併せて紹介させていただきます。

記

日時：平成28年7月20日（水）11:00～12:00

場所：福島大学 本部棟 2階 第2会議室

出席者：

福島大学 共生システム理工学類教授・災害心理研究所所長 筒井 雄二

（お問い合わせ先）

共生システム理工学類教授・災害心理研究所
所長 筒井雄二

電話：024-548-8163

メール：yjtsutsui@gmail.com